

# Guitar Pre-Amp A-1 RED Premium

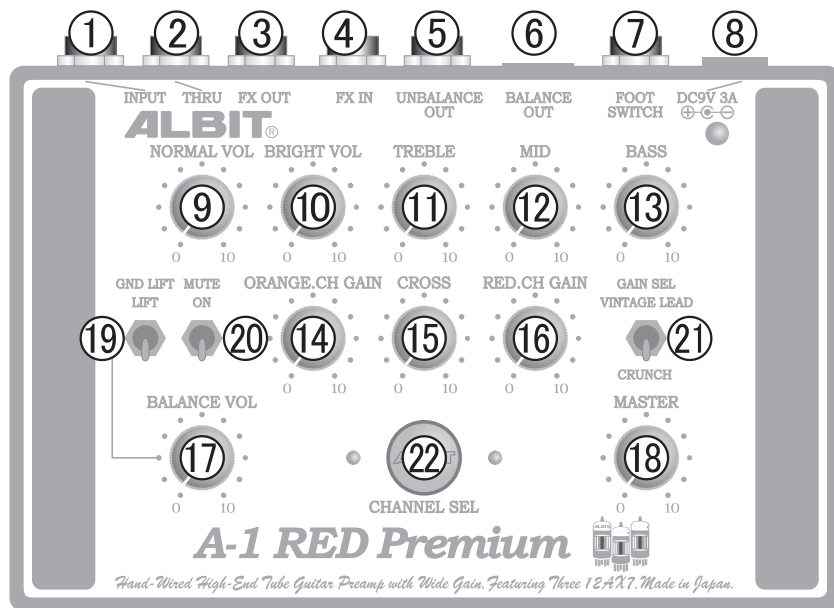
## 取扱説明書

この度はA-1 RED Premiumをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品を正しく末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書をよくお読みください。

## A-1 RED Premiumの特長

高級ブティックアンプにも匹敵する12AX7を3本搭載した、本格派のプレミアム・チューブギタープリアンプです。このサイズからは想像できない豊かな倍音と極上のレスポンスを実現。さらに、ALBITのヘッドアンプ「A-1」の歪み回路を採用することで、歪みの過程で発生するノイズを抑えつつ、ハイエンドなドライブサウンドを提供します。異なるゲインを持つ2チャンネルを切り替え可能（外部フットスイッチ対応）。クランチからリードまで幅広い歪みをカバーし、GAIN SELスイッチを活用することで、高音域を際立たせたブライトなトーンから、高音域を抑えつつ6dBブーストされた分厚いサウンドまで、多彩な音作りが可能です。これにより、ジャンルを問わずプレイヤーの求めるサウンドに柔軟に対応。まさに「持ち運べるブティックアンプ」と呼べるぶにふさわしい一台です。

## 各部名称とはたらき



## ■ジャック類 ① ~ ⑧

### ① INPUT

楽器を接続する入力端子です。

### ② THRU

① INPUTと並列接続された端子です。① INPUTに入力した信号がそのまま出力されます。生音をミキサーへ送る際などに使用します。

### ③ FX OUT/④ FX IN

エフェクターを接続するための端子です。FX OUTよりエフェクターのインプットへ接続し、エフェクターのOUTPUTからFX INに接続してください。FX OUTからの信号は⑩ MASTERにて出力レベルの調整が可能です。別紙に記載している「FX OUT/IN及びMASTERの調整について」も併せてお読みください。FX OUT/INについての使用方法を記載しています。

### ⑤ UNBALANCE OUT

アンプなどへ出力するアンバランスアウトです。アンプのRETURNやPOWER AMP INへ接続します。

### ⑥ BALANCE OUT

ミキサーなどへ出力するバランスアウトです。⑰ BALANCE VOLにて音量の調整が可能です。⑲ GND LIFTスイッチにてグラウンドの切り離しが可能です。

### ⑦ FOOT SWITCH

ラッチタイプのフットスイッチを接続することで⑳ CHANNEL SELの操作をリモートで行うことが可能です。フットスイッチを使用する場合は、⑳ CHANNEL SELを操作しORANGE.CHが選択されている状態にしてください。RED.CHが選択されているとフットスイッチにてチャンネル切り替え操作ができません。

### ⑧ DC9V 3A

電源アダプターを接続する端子です。付属の電源アダプターの仕様をもとに内部で昇圧し、真空管を3本駆動させているため、必ず付属の電源アダプターを接続し使用してください。

## ■コントロール類 ⑨～⑱

### ⑨NORMAL VOL・⑩BRIGHT VOL

音量を調整するコントロールです。それぞれ右に回すほど音量が大きくなります。フラットな音質の⑨NORMAL VOLとブライトな音質の⑩BRIGHT VOLがそれぞれミックスされ出力されます。全体的な音質の低音域を⑨NORMAL VOLにて、高音域を⑩BRIGHT VOLにて調整するイメージで操作してください。

### ⑪TREBLE

高音域を調整するコントロールです。右に回すほど高音域が強調されます。

### ⑫MID

中音域を調整するコントロールです。右に回すほど中音域が強調されます。

### ⑬BASS

低音域を調整するコントロールです。右に回すほど低音域が強調されます。

### ⑭ORANGE. CH GAIN

⑳CHANNEL SEL左側のオレンジ色のLEDが点灯している際に有効なコントロールになり、ゲインを調整するコントロールです。右に回すほどゲインが高くなり歪みやすくなります。

### ⑮CROSS

1990年代に弊社が開発したオリジナルのコントロールです。トーンコントロールのTREBLEとBASSが交差する部分のMIDの位置を、低域側から中高域側へ可変できるコントロールです。右に回すほど中高域側に可変し、聴感上は中低域が強調されたような太い音になります。

### ⑯RED. CH GAIN

⑳CHANNEL SEL右側の赤色のLEDが点灯している際に有効なコントロールになり、ゲインを調整するコントロールです。右に回すほどゲインが高くなり歪みやすくなります。ORANGE. CHよりゲインは高く設定されています。

### ⑰BALANCE VOL

⑥BALANCE OUTの出力を調整するコントロールです。右に回すほど音量が大きくなります。⑳MASTERを操作すると⑥BALANCE OUTの出力も変化するため、本コントロールにて再調整してください。

### ⑱MASTER

最終的な音量を調整するコントロールです。本コントロールを操作すると、③FX OUT、⑤UNBALANCE OUT、⑥BALANCE OUTの出力が変化します。最終的な音量を調整するイメージで本コントロールを操作してください。別紙に記載している「FX OUT/IN及びMASTERの調整について」も併せてお読みください。⑱MASTERの設定方法について記載しています。

## ■スイッチ類 ⑲～㉒

### ⑲GND LIFT

⑥BALANCE OUTのXLR端子のグラウンドを本機のグラウンドと切り離すスイッチです。上側でグラウンドが切り離されます。ノイズが少ない方にセットしてください。

### ⑳MUTE

ミュートスイッチです。スイッチ上側で出力がミュートされます。

### ㉑GAIN SEL

ゲインと音質が変化するスイッチです。スイッチを下側(CRUNCH)から上側(VINTAGE LEAD)にすることで6dBゲインが上がります。また音質も変化し、スイッチ下側(CRUNCH)では、高音域が強調されたサウンドになり、スイッチ上側(VINTEGE LEAD)では、高音域が落ち着いた分厚いサウンドになります。

### ㉒CHANNEL SEL

チャンネル切り替えを行うスイッチです。本スイッチを操作することで、ORANGE. CH(スイッチ左側のオレンジ色のLEDが点灯)とRED. CH(スイッチ右側の赤色のLEDが点灯)の切り替えを行えます。

## 製品仕様

電源.....DC9V 3A(センターマイナス)

真空管.....12AX7×3(選別品)

コントロール.....NORMAL VOL・BRIGHT VOL・TREBLE・MID・BASS  
・ORANGE. CH GAIN・CROSS・RED. CH GAIN・BALANCE VOLUME・MASTER

端子.....INPUT・THRU・FX OUT・FX IN・UNBALANC OUT・BALANCE OUT・FOOT SWITCH・DC9V 3A

スイッチ.....GND LIFT・MUTE・GAIN SEL・CHANNEL SEL

インジケータ.....POWER(5φ赤)・ORANGE. CH(3φオレンジ)・RED. CH(3φ赤)

外形寸法.....182mm(W)×128mm(D)×80mm(H)

重量.....925g(アダプター含まず)

付属品.....電源アダプター×1・取扱説明書・保証書

※規格及び外観は、改良のため、予告なく変更する可能性があります。

※お問い合わせ先は別紙に記載しております。

## FX IN/OUT及びMASTERの調整について

### FX OUT/INをエフェクトループとして使用する場合

本機の⑩MASTERは、一般的なパワーアンプをドライブするために出力レベルが0dBの高出力になっています。そのため一般的なコンパクトエフェクターを③FX OUT/④FX IN（エフェクトループ）にて使用する場合は、本機の⑩MASTERをエフェクトループのSENDボリュームとして使用し、接続したエフェクターが歪みはじめる手前まで下げてください（目安として⑩MASTERの値は2前後になります）。※⑩MASTERがこの値の場合、パワーアンプを十分に駆動する出力レベルになりません。この状態で一般的なアンプのRETURNや、-20dB入力のラインレベルの機器に接続し、最終的な音量は接続した機器側で調整してください。

### ⑩MASTERの設定方法

本機の⑩MASTERをセットする場合、あらかじめ適度な音量にセットし、各コントロールをお好みのサウンドにセットしてください。セットアップ後に最終的に全体の音量を⑩MASTERにて調整してください。

⑩MASTERをセットする位置は接続する機器によって大きく変わります。本機を他のギターアンプのINPUTに接続する場合は、⑩MASTERの位置を1.5～2程度にセットし、全体の音量は、接続したアンプ側で調整してください。またRETURNに接続する場合は、2～2.5程度にセットし、上記同様に、全体の音量は接続した機器側で調整してください。

最後にパワーアンプやPOWER AMP INに接続する場合は、全体の音量を⑩MASTERにて調整してください。この場合⑩MASTERの位置は5～8程度になりますが、この場合は必要な音量が出る任意の位置にセットしてください。

※上記に記載している⑩MASTERの位置は、⑨NORMAL VOLや⑩BRIGHT VOLの位置や、接続する機器により変化するため、目安としてお考えください。

⑩MASTERの位置が不適切な場合、音量が大きくなり過ぎたり、大きなノイズが出たり、各コントロールのセットが困難になります。また⑩MASTERの位置が低過ぎると、逆に音量が上がらなくなります。このプリアンプのマスターボリュームの特性を理解し、ベストなサウンドをお楽しみください。

## お問い合わせ先

■製品全般及び修理に関するお問い合わせ先  
TEL:048-928-1637 FAX:048-922-5742

■製品全般の修理送り先  
〒340-0035  
埼玉県草加市西町1382-3 株式会社アルビットコーポレーション

■ホームページ・FACEBOOKページ・Eメール  
<http://www.albit.jp/> ・ [info@albit.jp](mailto:info@albit.jp)  
<http://www.facebook.com/albitcorporation>



ホームページ



Facebook



X(Twitter)

**ALBIT®**  
ALL BASICS IN TECHNOLOGY OF SOUND